

田の浜出身の莫澤謙

大学生の頂点に



終了間際、見事なバック投げで勝負を決めました（右写真）／ガッツポーズの莫澤さん《日本レスリング協会提供》

田の浜出身の莫澤謙さん（国士館大4年）が、11月10日から11日にかけて東京都の文京スボーツセンターで行われた第38回内閣総理大臣杯・全日本大学レスリング選手権大会の84kg級フリースタイルにおいて見事、優勝を果たしました。

大学生の頂点に立った莫澤さんは「大変うれしいです。まさか優勝できるとは思っていませんでしたので、意外な結果に自分でも驚いています」と心境を語ります。

今大会は、前回までの74kg級から階級を変更して出場。「変更して特に苦労したことはないが、周りの選手と比べて体重が軽いため、捕まつたら負けると思つていました」と、試合中はとにかく動き回ることに専念しましたと振り返ります。

今後の目標は2016年のリオデジャネイロ・オリンピック出場という莫澤さん。町民の皆さんへのメッセージを伺うと「一日も早い復興を目指し、一緒にがんばりましょう」と力強く話してくれました。



全国大会へ向け奮闘中！ 山田中3選手が県選抜



写真左から近藤弘佳君、鳥居海淨君、菊池瑠華さん
山田中2年の近藤弘佳君、鳥居海淨君、菊池瑠華さんが、第26回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会に出場する県選抜メンバーに選ばされました。菊池さんは同校女子チームでは初となる選出です。

2月9・10日に北上市で行われた第36回岩手県中学校バスケットボール選抜大会で山田中バスケットボール部が男女ともに第3位になりました、県内屈指の実力をを見せました。

男子チームキャプテンの近藤弘佳君（山田中2年）は「昨秋の新人戦では1回戦敗退という苦しい思いをした。

チーム一丸となつて県3位とう明るいニュースを町に届けられた良かった」と笑顔を見せます。

新人戦後、部活動のほか特設駅伝部などで徹底的な走り込みを行つてきた部員たち。技術面のほか、体力面で自信をつけて迎えた今大会では、県内の強豪校と肩を並べるまでとなりました。日々の努力で成長を見せる同部。今後のさらなる活躍に注目です。

山田中バスケットボール部

男女とともに県大会で第3位